

■ 広島緑地建設(株) 様

<p>ア) にぎわい交流ゾーン の候補機能・施設(案) に対する意見・要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温浴施設に対するニーズは、アンケートを見ても多いことが分かるので集客力があるのではないかと。ただし、温泉が出るのかどうかは不明である。</li> <li>・ 温浴施設に併設するものとしては飲食施設、子育て施設など、またフィットネス的な要素を加えることは考えられる。</li> <li>・ 特産品の販売は、農業生産者が高齢化しており、運搬も大変なので、地元住民が地元の物産等を欲しいといってもなかなか応えられない。(スパ羅漢での実体験として)</li> <li>・ 近隣にゆめタウンがあるため、物販に対するニーズがどこまであるか疑問である。</li> <li>・ 特産品の販売は、どのような商品がどれだけ置けるのか(品目+量)をきちんと推計したうえでないと踏み切るのが厳しい。</li> </ul>
<p>イ) 提案可能な民間事業 について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温浴施設+スポーツ施設等。</li> </ul>
<p>ウ) 地域への貢献に対する 考え方について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周辺を巻き込む施設運営をしないと継続は難しい。</li> <li>・ 他の事業(縮景園)でライトアップイベントを定着させた実績がある。集客数を17~8万人から28万人に伸ばした。このようなイベントを開催することが考えられる。</li> <li>・ スパ羅漢では、正月の餅つき大会を実施し、地域活性化を行っている。</li> </ul>
<p>エ) 本事業への参画意向</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JVを組んで参入できるかどうか検討したい。</li> <li>・ 事業規模が大きいので、中核となる大手企業と組む必要がある。</li> <li>・ 周りがある緑地系施設と一緒に考えると事業的には組み立てやすい。</li> </ul>
<p>オ) 事業参画にあたって の課題・条件</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助金等の有無で敷居の高さが変わってくる。</li> <li>・ 地域でどの程度雇用を確保できるのかが課題である。温浴施設であれば50人程度は必要と考えられる。</li> </ul>
<p>カ) その他(スケジュール、 土地建物の所有形態等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30年度公募になると間に合わない。31年度の公募であれば、30年度に準備できるので間に合わせることはできる。</li> <li>・ 定期借地権・PFI・指定管理者制度いずれでも検討可能。</li> </ul>